

2017年（平成29年）5月10日

平沼橋駅での過走について（お詫び）

相模鉄道株式会社

相模鉄道㈱（本社・横浜市西区、社長・滝澤秀之）では、2017年（平成29年）5月10日（水）午前7時55分頃、湘南台駅発横浜行き上り普通列車が平沼橋駅において、先頭車両がホームを約10m行き過ぎて停車してしまうという事象が発生しました。

本件について、同駅にて停止位置を訂正するにあたり、ラッシュ時間帯のため、後続の列車が接近していたので所定位置に戻ることができず、乗降扱いをせず次の横浜駅まで運転を継続しました。

ご利用のお客様には、大変ご迷惑をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

記

1. 発生日時 2017年（平成29年）5月10日（水）午前7時55分頃
2. 発生場所 相模鉄道本線平沼橋駅2番線（横浜市西区西平沼町3-7）
3. 状況 (1) 当該列車が平沼橋駅にさしかかった際、担当運転士が停車列車であることを一時的に失念したためブレーキ操作が遅れ、ホームを約10m（約0.5両分）行き過ぎて停止しました。
(2) 後続の列車が接近していたため、ホームの所定位置には戻れず、乗降扱いをせずに次の横浜駅まで運転を行いました。
(3) 当該列車は本件により横浜駅到着が約4分の遅れとなりました。また、この影響により、最大約7分の遅れが発生しました。
4. 影響本数 上り2本、下り2本 合計4本
5. 原因 当該列車の運転士が列車種別を一時的に失念したため。
6. 対策 今回の事象を全乗務員に周知し、基本動作の徹底についてあらためて指導し再発防止に努めてまいります。

以上